

## ELISAによるヒト血清中の *Mycoplasma pneumoniae* 抗体価の測定

### I 基礎的条件の検討

中 尾 利 器

山口医学, 第39巻, 17~33 (1990)

ELISAによるヒト血清中の *Mycoplasma pneumoniae* 抗体価の測定にあたり, その基礎的条件の検討を行った.

抗原として超音波処理した全菌体を用いたところ, 至適抗原濃度は  $62.5 \mu\text{g}/\text{ml}$ であった. 被検血清の最適希釈濃度は100倍であった. edge effect

の防止には, マイクロプレートをフィルムで覆う方法, 次いで湿箱に入れる方法が効果的であった. 一点側定法によるELISA価と終末価法による終末価はよく相関した. 一点側定法は多数検体を効率的に側定することが出来るので, とくに血清疫学的調査等に有用と考えられた.